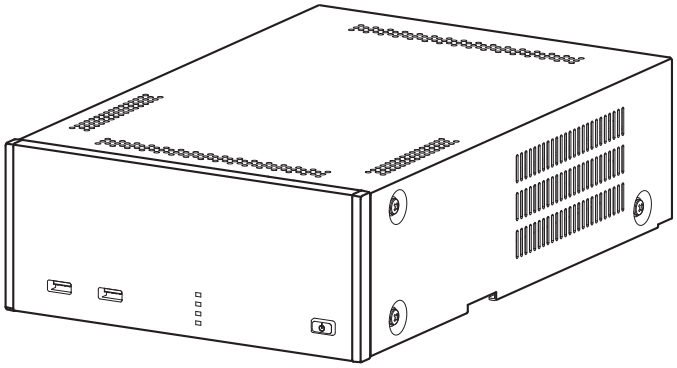
TOA

クイックマニュアル

CVAHD

小型 AHD レコーダー 4 局　1 TB　電源供給付
AH-R104PS1



このたびは、TOA 小型 AHD レコーダー 4 局　1 TB　電源供給付をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこのクイックマニュアルをお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目　次

安全上のご注意 3
使用上のご注意 5
ライセンス情報 7
個人情報について 8
ネットワーク使用時のセキュリティ対策について 8
取扱説明書の構成 8
各部の名称 9
起動と終了 9
　本機の起動 9
　本機の終了 9
ログイン 9
ライブ画面表示 10
　ステータスバーのアイコン 10
再生と検索 10
　再生のしかた 10
　再生の終わりかた 11
　検索のしかた 11
バックアップのしかた 12
バックアップデータを PC で見る 13
こんなことが起こったら… 13
設定データの出力、ログの出力 14
　設定データの出力 14
　システムログの出力 15
アフターサービスについて 15

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

電源コードや配線を傷つけない

電源コードや配線を傷つけたり、配線する際に本機や壁などに線材を挟み込まないようにしてください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

電源のアースを接続する

アース線を接続しないと、漏電のとき、感電の原因となります。

アース線を接続せよ

LAN 端子に過電圧を加えない

LAN 端子に過電圧が加わるおそれがあるネットワーク機器を接続しないでください。
感電、火災の原因になります。

禁　止

設置場所の強度を確認する

機器を壁に設置する場合は、50 kg 以上の荷重を支持できる強度の壁面に木ねじで設置するか、アンカーボルトで固定し、設置してください。
十分な強度がないと、落下して、けがの原因となります。

強　制

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

禁　止

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

使用するとき

万一、異常が起きたら

次の場合、電源を切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）

電源プラグを抜け

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

内部に異物を入れない

本機の通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

禁　止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、本機にはさわらないでください。
感電の原因となります。

接触禁止

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

禁　止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

禁　止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

通風口をふさがない

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
また、通風口にほこりがたまらないよう定期的に掃除をしてください。

禁　止

⚠注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁　止

設置の際に、機器パネル板金の加工は行わない

パネルに穴を開けたりすると金属くずが機器内部にたまり、火災の原因となることがあります。

禁　止

使用するとき

上に重いものを置かない

本機のバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

禁　止

定期的に内部の掃除をする

内部の掃除については、販売店にご相談ください。
内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあります。

強　制

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。

強　制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

使用上のご注意

- 付属の電源コードは、本機専用部品です。本機以外の機器には使用しないでください。
- 付属の AC アダプターは、本機専用部品です。本機以外の機器には使用しないでください。
- 温度が 0 ～ 40℃、湿度が 80% 以下（ただし結露のないこと）の場所で使用してください。
- 寒いところから暖かいところへの移動やエアコンの吹き出し口付近の設置などは、結露が発生しやすいので避けてください。結露が発生したときは十分に乾くまで電源を入れないでください。また、寒い屋外から暖かい室内に持ち込んだ場合は、半日程放置してから使用してください。
- 通風口にほこりがたまる場合がありますので、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、定期的に通風口の掃除をしてください。通風口の掃除は年 1 回程度実施することをお勧めします。
- 本機を掃除するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布で拭いてください。またひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン、シンナー、アルコール類、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や故障の原因になります。

- 設置する際は、本機の周囲に 100 mm 以上のスペースを空けてください。内部の温度が上昇して、故障の原因となることがあります。
- 本機の下に大量の熱を発生する機器を設置しないでください。内部の温度が上昇し、故障の原因となることがあります。
- 強力な磁界や強い電波のある場所には設置しないでください。映像が乱れたり、故障の原因となることがあります。
- 本機は商工業地域でのみ使用できる機器です。
  一般家庭で使用した場合、ラジオやテレビジョン受信機などに受信障害を与えるおそれがあります。
- 本機に強い衝撃を与えないでください。
  本機は精密機器です。落としたりして強い衝撃を与えると、故障の原因になります。
  輸送するときは、付属のカートンに梱包し、本機に衝撃を与えないように注意してください。
- SSD について
  ・万一、SSD が故障した場合、記録したデータの復旧はできません。
  ・大切な記録の場合は、USB メモリーに保存してください。
  ・著作権を有する映像や録画(録音)物などから記録したものは、個人として楽しむほかは、著作権上権利者に無断で使用できません。
- カメラを電源同期で使用しないでください。カメラを電源同期で使用すると、画面が揺れることがあります。また、電源周波数に大きな変動があると、ビデオロスになることがあります。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから切り離してから行ってください。
- 機器は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグ(遮断装置)へ容易に手が届くようにしてください。
- 無停電電源装置(UPS)は、電源出力の波形が正弦波の機器を使用してください。矩形波の機器と接続した場合、本機または無停電電源装置(UPS)が故障することがあります。
- 本機は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど)の通信回線(公衆無線 LAN を含む)に直接接続できません。本機をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由し接続してください。
- 本機の Wi-Fi 接続機能を使用するには Wi-Fi 子機が必要となります。
- Wi-Fi を使用する際は、電波法や電波干渉に注意する必要があります。Wi-Fi 子機使用時の注意事項は Wi-Fi 子機の取扱説明書をご確認ください。
- Wi-Fi を使用して付属のネットワークソフトウェア DRNET でレコーダーにアクセスする場合は、アクセスポイントのプライバシーセパレーター機能を OFF にしてください。
- アクセスポイントの暗号化方式は「WPA2-PSK」に設定してください。
- 無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
  悪意をもった第三者が不正に侵入し、無断で本機にアクセスし、
  ・設定情報や録画データ等の機密情報を取り出す(情報漏えい)
  ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
  ・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
  ・コンピューターウィルスなどを流し、データやシステムを破壊する(破壊)
  などの行為をされてしまう可能性があります。
  無線 LAN のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。必ずセキュリティに関する設定を行ってください。
- バックアップ機能使用時、USB1/USB2 端子をマウスと USB メモリーで使用するため、一時的に Wi-Fi 子機を外す必要があります。
- 本機のファームウェアは、リリース時点での環境において動作検証を行っております。リリース後に弊社の責によらず生じた問題についての責任はご容赦ください。
- 本機の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害(営業損失などの補償)の責についてはご容赦ください。

ライセンス情報

● AVC/H.264 特許ライセンスに関するご注意

本製品は、画像情報の取り扱いに関して、MPEG 技術（AVC/H.264 STANDARD）を使用しており、同技術の使用に関しては、特許管理団体 MPEG LA,LLC. の許諾を受けております。
以下の場合を除いては、本製品のご利用が禁止されていますので、ご注意ください。
MPEG 技術利用者の個人的使用及び非営利的な使用であって、（i）AVC/H.264 STANDARD に適合するビデオ（以下、「AVC/H.264」）の符号化、及びまたは、（ii）個人的使用及び非営利活動に従事する MPEG 技術利用者により符号化された AVC/H.264、及びまたは、MPEG LA,LLC. からライセンス許諾されているビデオ・プロバイダーから提供された AVC/H.264 の復号化。

なお、販売促進のための使用、営利目的の使用、並びに、ライセンスに関する追加情報は、MPEG LA,LLC. までお問い合わせください。

HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご覧ください。

● オープンソースソフトウェアのライセンスについて

本製品では、以下のオープンソースソフトウェアライセンスに基づくソフトウェアを使用しています。

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2
GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 (GCC Runtime Library Exception)
GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1
Apache License, Version 2.0
zlib/libpng License
Original SSLeay License

本製品において、GPL 等の条項に従いオープンソースソフトウェアそのものの動作に関しては保証を行いませんが、弊社は製造物としての動作保証は行います。

［オープンソースソフトウェアの個別情報］
本製品に搭載しているオープンソースソフトウェアの詳細情報、およびソースコードが必要な場合は、TOA 商品データダウンロードサイト（https://www.toa-products.com/download）からダウンロードしてください。
なお、ソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

個人情報について

本機または本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。*
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

* 個人情報保護委員会の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン(通則編)」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

● 機器を譲渡・廃棄される場合

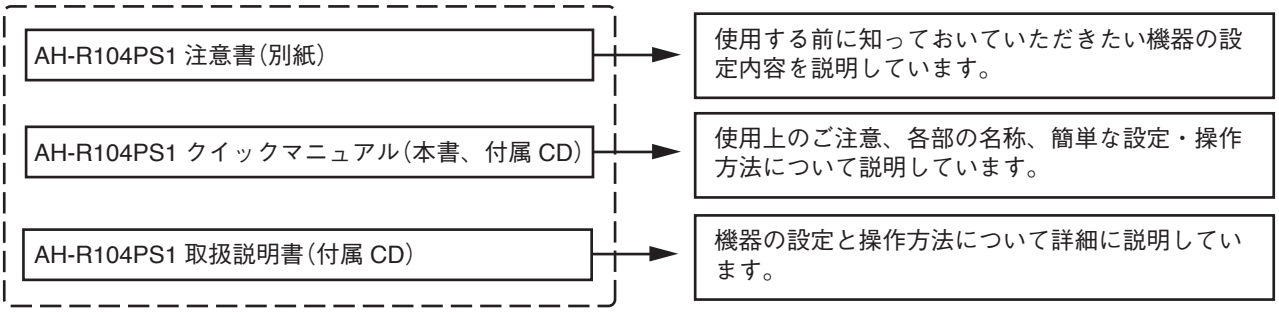
本機とともに使用する記憶媒体に記録された情報は「個人情報」に該当する場合があります。
廃棄、譲渡、修理などで本機または記憶媒体が第三者に渡る場合は、その取り扱いに十分注意し、お客様の責任において廃棄、譲渡、修理を行ってください。

ネットワーク使用時のセキュリティ対策について

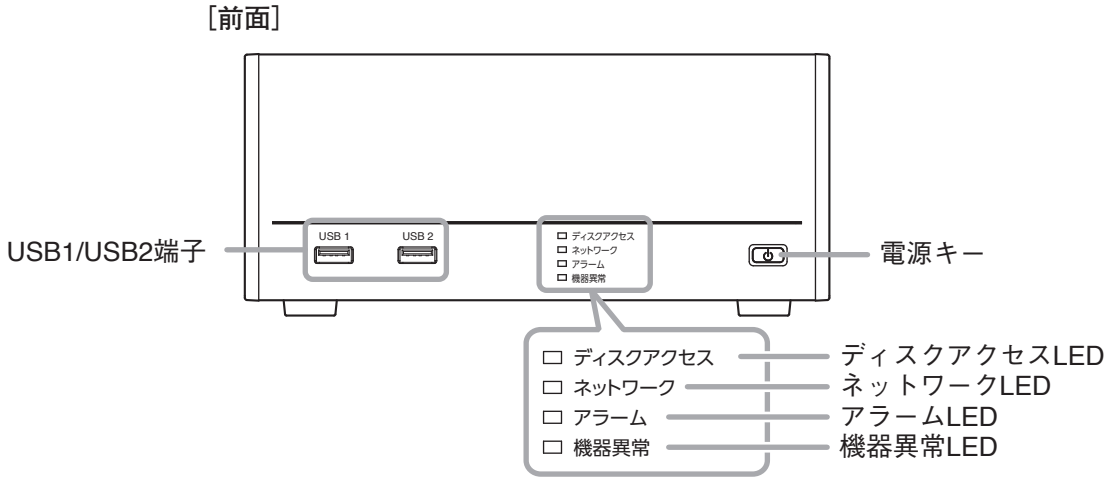
- お客様ご自身の責任の下、ネットワークのセキュリティ対策を十分に行ってください。
  不正アクセスなどのネットワークのセキュリティ上の問題により発生した被害・損害については、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機への不正アクセスを防ぐために、機器の ID、およびパスワードは、初期設定から変更して運用してください。
  設定方法等、詳細については取扱説明書を参照してください。
- パスワードの管理には十分ご注意ください。

取扱説明書の構成

本機の取扱説明書は、3 種類あります。目的に応じて必要な説明書をお読みください。
設定・操作の詳細については、付属 CD 内の AH-R104PS1 の取扱説明書をご覧ください。



各部の名称



起動と終了

ご注意

本機の動作中に後面の主電源スイッチを「切」にしないでください。また、電源プラグを抜かないでください。設定メニューのデータ破損や SSD 内のデータ破損、SSD 故障の原因となることがあります。

■ 本機の起動

[電源キーが点滅しているとき(スタンバイモード)]

手順：前面の電源キー⏻を押す。

メ　モ

スタンバイモードでは電源キーが 5 秒間隔で点滅します。

[電源キーが消灯しているとき]

手順：後面の主電源スイッチを「入」にする。

■ 本機の終了

1 **前面の電源キー ⏻ を押す。**

シャットダウン確認画面が表示されます。

2 **「はい」をクリックする。**

機器の動作が終了します(スタンバイモード)。

※ 本機を完全に停止させるときは、後面の主電源スイッチを「切」にしてください。

ログイン

1 **マウスを接続してクリックする。**

ログイン画面が表示されます。

2 **ログインしたい ID を選択してクリックする。**

3 **[...] をクリックする。**

文字入力画面が表示されます。

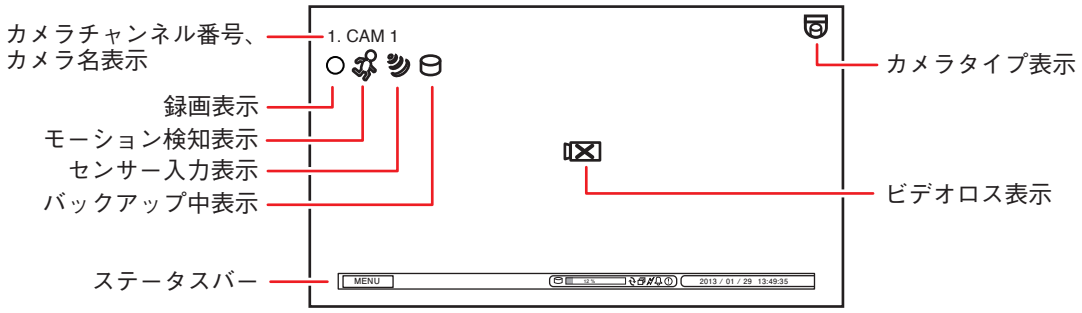
4 **文字入力画面でパスワードを入力し「OK」をクリックする。**

5 **ログイン画面に戻るので「OK」をクリックする。**

ログインが完了します。

[ログイン画面]

ライブ画面表示

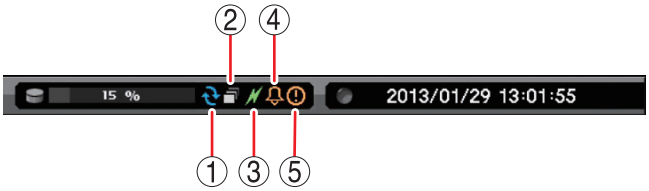


[録画表示の種類]

○(灰色)　：録画停止(録画スケジュールの時間外)
○(赤色)　：連続録画中
(赤色)　：緊急録画中
(赤色)　：イベント録画中
(青色)　：プリ録画中
マークなし：録画停止(イベント待機中、ビデオロス中、ディスクフルなど)

■ ステータスバーのアイコン

ステータスバーのアイコンが点灯しているときは、以下の意味を表します。



①SSD が上書きモードのとき
②シーケンス表示中
③PC とネットワーク接続中
④アラーム状態(イベント発生)
⑤緊急録画中

再生と検索

■ 再生のしかた

1 **ライブ画面で右クリックする。**

ライブ操作メニューが開きます。

2 **ライブ操作メニューの「再生」から、再生したい映像が入っている保存場所を選択してクリックする。**

再生画面に移ります。4 分割画面で表示されます。

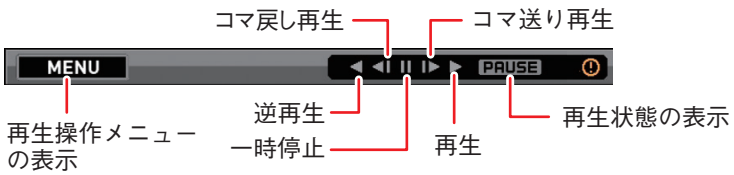
3 **再生するカメラチャンネルをダブルクリックする。**

選択したチャンネルが 1 画面表示されます。
4 分割画面に切り換えるときは再度ダブルクリックします。

4 **再生ステータスバーで再生画面を操作する。**

再生やコマ送りなどの再生操作を行います。

[ライブ操作メニュー]



［再生操作メニュー］

■ 再生の終わりかた

1 再生画面で右クリックし、再生操作メニューを表示させる。

2 「再生終了」をクリックする。
再生を終了し、ライブ画面に戻ります。

■ 検索のしかた

1 再生画面で右クリックする。
再生操作メニューが表示されます。

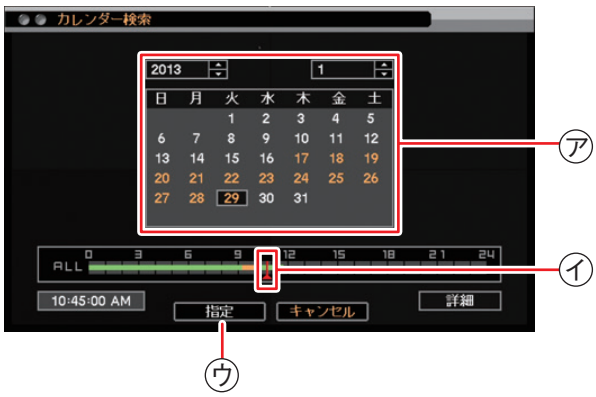
2 「カレンダー検索」または「イベント検索」をクリックする。

［カレンダー検索の場合］

1 再生する年・月・日 ㋐ をクリックする。

2 再生する時刻 ㋑ をクリックする。

3 「指定」 ㋒ をクリックする。
再生画面が表示されます。
再生操作を行ってください。



メ　モ
日時を指定して再生する場合は、再生操作メニューの「指定」から「時間指定」を選択して再生を行います。

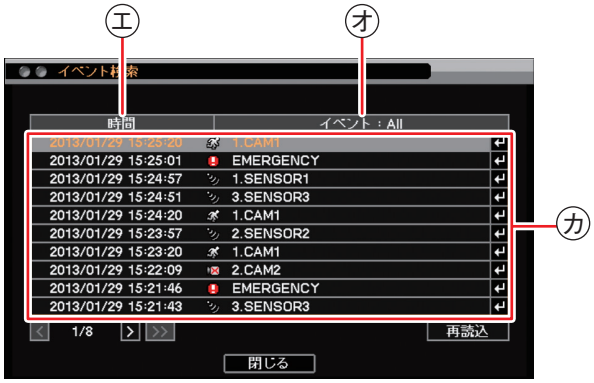
［イベント検索の場合］

1 「時間」 ㋓ をクリックする。
右図 ㋓ が表示されます。

2 日付を選択してクリックする。

3 「イベント」 ㋔ をクリックする。
右図 ㋔ が表示されます。

4 イベントを選択してクリックする。



5 イベントリスト ㋕ から検索するイベントをクリックし、右端の ↵ をクリックする。
再生画面が表示されます。
再生操作を行ってください。

バックアップのしかた

1 USB メモリーを USB1/USB2 端子に挿入する。

ご注意

FAT32 または NTFS でフォーマットされた 2 GB 以上の USB メモリーを使用してください。

2 ライブ画面で右クリックする。

ライブ操作メニューが開きます。

3 ライブ操作メニューの「バックアップ」をクリックする。

バックアップ選択メニューが表示されます。

4 バックアップ選択メニューの「バックアップ」をクリックする。

バックアップ画面が表示されます。

5 ファイル名 ㋖ を入力する。

6 バックアップの開始・終了時間 ㋗ を入力する。

7 バックアップするカメラ ㋘ を選択する。

8 「DVR Media Player」 ㋙ にチェックを入れる。

DVR Media Player 形式（実行ファイル形式）のファイルを作成します。

9 「スタート」 ㋚ をクリックする。

バックアップを開始します。

10 終了するとメッセージが表示されるので、「OK」をクリックする。

11 USB メモリーを抜く。

［バックアップ選択メニュー］

［バックアップ画面］

バックアップデータを PC で見る

バックアップデータ閲覧ソフトウェア Backup Media Player を使って再生します。
Backup Media Player は付属の CD に収録されています。

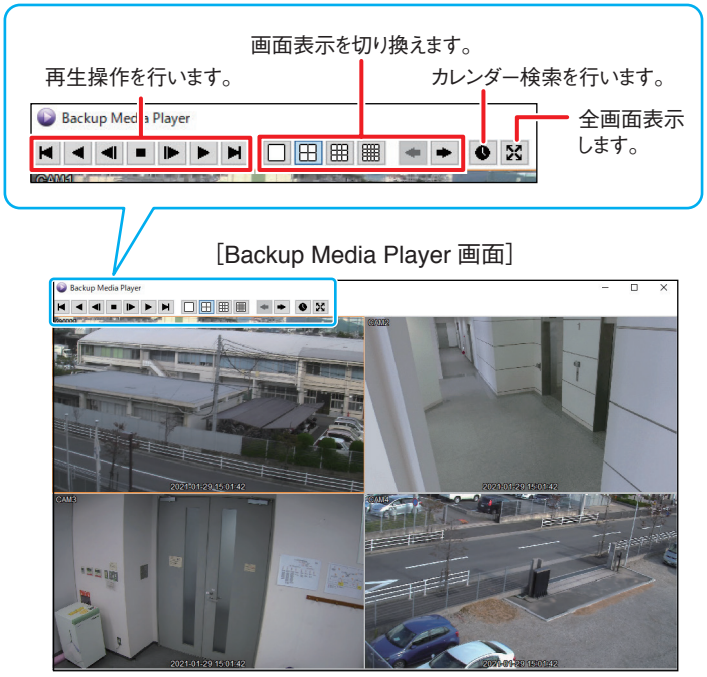
1 バックアップデータが保存されている USB メモリーを PC に挿入する。

2 「Backup Media Player.exe」をダブルクリックする。

ユーザーアカウント制御で「はい」を選択すると、ファイル選択画面が表示されます。

3 DVR Media Player 形式のバックアップファイルを選択して、「開く」をクリックする。

Backup Media Player 画面が表示されます。



こんなことが起こったら…

● 機器異常 LED が点灯している

SSD の異常が発生すると機器異常 LED が点灯します。
本機を終了し、システムの管理者か販売店へお問い合わせください。

● アラーム LED が点灯している、ブザーが鳴動している

アラーム LED の点灯やブザーは、イベントを設定しないと発生しません。不明なアラーム LED の点灯やブザー鳴動を確認したときは、イベントの設定内容やログを確認してください。アラーム解除権限を持つユーザーでログインしている状態で前面の電源キーを押すか、マウスの左右どちらかをクリックすると、アラーム LED は消灯しブザーが停止します。

ご注意

電源キーを押した場合は、シャットダウン確認画面が表示されますので「いいえ」を選択してください。

[可能性のあるイベント]

緊急録画、センサー入力、モーション検知、ビデオロス、ディスクエラー、SSD の残容量がしきい値に達したとき、SSD の S.M.A.R.T. エラー、コントロール出力とブザーのスケジュール設定

● 画面上にメッセージが表示されている

メッセージ内容	説明と対応
ディスクエラー* 録画異常が発生しました。*	SSD の異常が発生しています。 システムの管理者か販売店へお問い合わせください。
S.M.A.R.T. エラー* S.M.A.R.T. 温度*	SSD の異常につながる可能性があります。 システムの管理者か販売店へお問い合わせください。
残容量警告* アクセス拒否されました。権限を確認してください。	・SSD の残容量がしきい値に達したとき ・操作権限がないとき 機器異常ではないときに表示されるメッセージです。 問題を解決できないときはシステムの管理者に報告してください。
メディアの空き容量が足りません。 バックアップ失敗：メディアの空き容量が足りません。 バックアップ失敗：録画データがありません。 バックアップ失敗：失敗	バックアップのエラーメッセージです。 USB メモリーの交換やバックアップ時間の範囲を変更するなどしてバックアップをやり直してください。

* アラーム解除権限を持つユーザーでログインしている状態で前面の電源キーを押すか、マウスの左右どちらかをクリックすると、メッセージは消えます。

設定データの出力、ログの出力

FAT32 または NTFS でフォーマットされた 2 GB 以上の USB メモリーを使用してください。
USB メモリーは、USB1/USB2 端子に 1 つだけ接続してください。

■ 設定データの出力

1 USB メモリーを USB1/USB2 端子に挿入する。

2 「MENU」から［システム → 情報］の順でクリックする。

3 「出力」をクリックする。

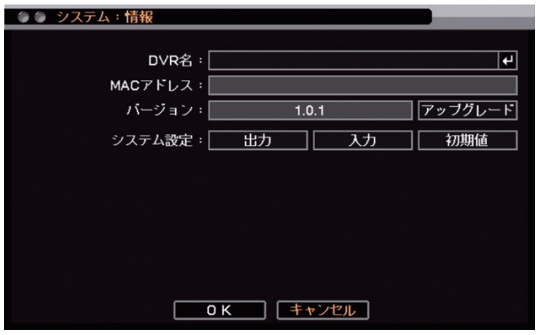
4 ファイル名を入力する。

5 「OK」をクリックする。

ご注意

設定データ出力中はメッセージが表示されます。
メッセージ表示中は USB メモリーを抜かないでください。

6 USB メモリーを抜く。



■ システムログの出力

1 USB メモリーを USB1/USB2 端子に挿入する。

2 ライブ画面で右クリックする。

ライブ操作メニューが表示されます。

3 「ログ」をクリックする。

ログメニューが表示されます。

4 「出力」をクリックする。

5 ファイル名を入力する。

6 「OK」をクリックする。

システムログを出力します。

ご注意

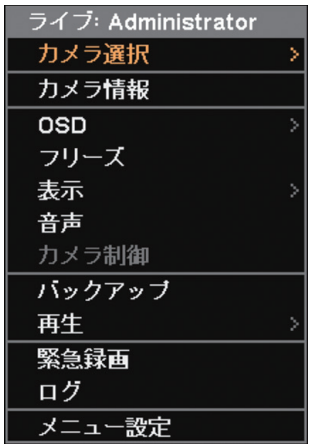
システムログ出力中はメッセージが表示されます。
メッセージ表示中は USB メモリーを抜かないでください。

メ　モ

イベントログは保存できません。

7 USB メモリーを抜く。

［ライブ操作メニュー］



アフターサービスについて

保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点があれば、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 保証書

保証書はこのクイックマニュアルの裏表紙についています。必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から 1 年間です。

● 保証期間中に修理を依頼されるとき

取扱説明書をお読みになって、ご不明な点やご不審な点があれば、お買い上げの販売店にご連絡ください。お客様が修理することはできません。
もし、機器をあけたり、内部に手を触れた場合は、保証期間中であっても保証の対象から外れますのでご注意ください。

● 保証期間経過後に修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理致します。

● 連絡していただきたいこと

住所・氏名・電話番号・製品名・品番・購入日・故障の内容や異常の状況。

● 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の保有期間は、生産完了後 7 年間となっております。
保有期間内に補修用性能部品の入手が不可能な場合には、同等性能部品を供給させていただきます。
※ 補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

● 付属の USB マウスについて

USB マウスは保証対象外です。

機 器 保 証 書

品　　番	製造（ロット）番号	この保証書は、下記記載の内容により無償修理を行うことをお約束するものです。 お買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	
保証期間	**お買い上げ日から1年間** ただし、消耗部品を除く（詳しくは下記に記載）		
お買い上げ日	年　月　日		
お客様 ご住所	TEL（　　）　－	販売店	住所・店名・TEL
お客様 お名前	様		

上記保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から 1 年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、下記をよくお読みください。

＜無償修理規定＞

1. 上記記載の保証期間内において、取扱説明書、本体注意ラベルなどに従った、正常な使用状態で万一故障した場合、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。
2. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。
3. 無償修理期間内でも、次の場合には有償修理になります。
   (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
   (2) 当社が指定する消耗品部品（各取扱説明書ご参照）の交換の場合。
   (3) お買い上げ後の輸送、移転、落下、水没などによる故障および損傷。
   (4) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス）や異常電圧、その他使用に伴う自然摩耗などによる故障および損傷など。
   (5) 本商品に接続している当社指定以外の機器故障に起因する故障。
   (6) 保証書のご提示がない場合。
   (7) 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または、字句が書き換えられた場合。
4. テープデッキ、CD/DVD/BD ユニットの保証期間はお買い上げ日から 6 カ月といたします。
5. 記録媒体を搭載または使用する商品の場合、いかなる場合においても商品の設定情報や記録内容については保証いたしません。
6. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

※ 本商品の故障に起因する付随的・派生的損害についての補償はお受けできません。

※ この保証書は本書に明記した期間および条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または最寄りの当社営業所にお問い合わせください。

※ 当社は、皆様から提供された個人情報について、その重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律を遵守することにより、個人情報の適正な収集、利用、安全管理を行います。当社の個人情報の取り扱いに関する詳細は、https://www.toa.co.jp/privacy.htm をご参照ください。

※ お客様情報は商品を安全にお使いいただくための修理目的のほか、サービスのご案内や買い替えのご提案に利用させていただく場合があります。また、当利用目的の範囲内において、サービス会社および販売店などの第三者にお客様情報を提供する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

TOA 株式会社
〒 650-0046 神戸市中央区港島中町七丁目 2 番 1 号　TEL（078）303-5620（代）

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル（固定電話専用） 0120-108-117 ナビダイヤル　0570-064-475（有料） FAX　0570-017-108（有料） ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。	当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。
商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。 受付時間　9:00 ～ 17:00（土日、祝日除く）			

TOA ホームページ　https://www.toa.co.jp/

TOA 株式会社

133-02-00569-01